

# hydracial®

導入事例

CASE #1



## スキンリファインクリニック銀座院

東京都中央区 篠原先生

リファインとは、“洗練”を意味する言葉。あなたのお肌が本来持っている力を引き出し、その輝きに磨きをかけること。何かをつけ加え、表面を飾るだけの美容施術ではなく、健康を取り戻し、その美しさを最大限に発揮させること。それが当クリニックの提案する、“スキンリファイン”という考え方です。

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-12 銀座クリスタルビル5F  
TEL : 0120-661-062



### “ハイドラフェイシャル”を導入したきっかけを教えてください。

篠原先生:

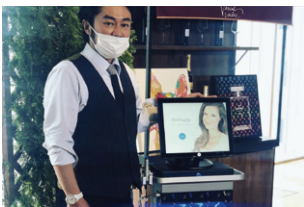
“ハイドラフェイシャル”は分類するならケミカルピーリングのカテゴリーだと思います。特に今まで皮膚科の一般診療をメインにしていた先生が、美容施術を取り入れていくならケミカルピーリングが一番入りやすいです。いきなり最初から高額な施術機器を導入したいという方はほとんどいらっしゃらない。美容施術を提供していくにはどうしたらいいかとクリニックからの相談もよく受けるのですが、そういった場合には「ピーリングから始めたら良い」と。リスクも少なく、ピーリングは導入しやすいです。当院の場合は各種機器を使用していますが、ピーリングにもいろいろな薬剤のものを扱っています。“ハイドラフェイシャル”はたくさんあるピーリングの中の1つですが、こういったコンセプトの機械は今まででありそうでなかったです。各種あるピーリングの選択肢の中で、面白く今までになかった斬新なテクノロジーだと思います。



### お客様にとっても、ピーリングは始めやすい美容施術でしょうか？

篠原先生:

ピーリングは、「薬剤で肌がただれるのでは?」「薬剤によって肌を溶かすのでは?」「他人に皮膚が薄いと言われ自分には合わない」とピーリングに恐怖心を持つ方が結構多いです。実際には、肌が薄い方はいないです。施術に恐怖心を持つ方には「中には真皮まで侵襲が強く、ディープなピーリングもありますが



“ハイドラフェイシャル”は同じピーリングでも薬剤のレベルとしては強くない」とお伝えしています。“ハイドラフェイシャル”は水流で表面を掃除する刺激が少ない良いトリートメントなので、受診される患者さんも多いです。



### スキンリファインクリニック銀座院で、おすすめの“ハイドラフェイシャル”とのコンビネーショントリートメントとは？

篠原先生:

“ハイドラフェイシャル”はシンプルに言えばクリーニングです。部屋を片付けてもまた汚れるのと一緒に、お顔もクリーニングしても、数週間、1ヶ月でまた汚れはたまります。定期的なクリーニングをする単品のトリートメントも当然いいのですが、レーザー施術・高周波・ラジオ波・ハイフ・ダーマペン、それら単品施術とクリーニングのコンビネーションの方が、相乗効果があります。それぞれ単品で受けてもいいのですが、「メインの施術の前に“ハイドラフェイシャル”を一緒にやりましょう」とお伝えしています。それぞれ単品で受けるよりも両方一緒に受ける方が多いです。



### 新しく導入された“ケラピーブ”について。今まで毛髪に関するメニューはなかったと思いますが、患者さんの反応はどうでしょうか？

篠原先生:

ブログやインスタの告知などから、受診される患者さんが増えています。



### “ハイドラフェイシャル”を受診されている患者さんで“ケラピーブ”も受ける方はいらっしゃいますか？

篠原先生:

その流れから受診される方もいます。もともと男性はAGA施術が盛んで、日本人の半分くらいの方は薄毛で悩んでいます。女性でも40代以降の3~4割の方が薄毛に悩んでいます。男性の場合は男性ホルモンが要因で薄毛になるケースが多く、女性の場合はホルモンだけではなくいろいろな要因で薄毛になるケースが多いです。顔のことより髪のことを気にしている患者さんも実際に多いです。「気になっているから何か施術ないの?」と聞かれて、「注射や塗り薬・内服薬があります」といったやりとりがありますが、みなさん育毛専門院に行くのが怖いみたいですね。

インタビューー:

怖いというのは?

篠原先生:

色々な理由があると思いますが、育毛専門院に足を踏み入れるということは自分の薄毛を認めることにもなりますし、相談無料とうたってはいるが実際は高額な契約をさせられるのではないかと不安など、いろいろな気持ちを抱えている方が多いです。

この“ケラピーブ”は、育毛専門院でなくても始められ、まだ実績があるわけではないですが、仕組みや内容から考えると頭皮にとってはプラスアルファなトリートメントです。これは、予防と育毛に繋がるのではないのでしょうか。